



長野県下高井農林高等学校  
TEL:0269-82-3115

令和7年度

# 農林だより

12月号



QRコードから  
ホームページにアクセス!

## 農林市2025

11月15日(土)、道の駅ファームス木島平において「農林市2025」を開催しました。本校生徒が丹精込めて育てた農産物や加工品の販売は大盛況で、多くの方にお買い求めいただきました。

また、本校で飼育しているヤギやうさぎと触れ合える「ふれあい動物園」には、たくさん子どもたちが参加し、笑顔あふれる時間となりました。部活動や課題研究では、「クマ鈴づくり」や「アロマオイルづくり」のワークショップを出店いたしました。中でも、全国大会受賞経験を持つそば部による「そば打ち実演・販売」は、開始直後に完売となるほどの盛況ぶりです。普段から地域で販売され、多くの方に親しまれている本校自慢の「農林そば」は、今回も高い評価をいただきました。

農林市は、生徒にとって教室では得られない実践的な学びの場です。今後も地域と連携した学びを大切にしていきたいと思います。ご来場いただいた皆様に心より感謝申し上げます。



## 課題研究中間発表会

本校3年生は、課題研究の中間発表を行いました。本校の課題研究は、各班に分かれてそれぞれ設定したテーマについて、一年間かけて探究を進める学習です。当日は2年生も参加し、3年生にとっては1月に予定されている課題研究発表会に向けた意見交換の場となり、2年生にとっては今後のテーマ設定や研究の進め方を考える貴重な機会となりました。

学びと地域を結び付けた実践的な研究を通して、生徒一人一人の探究力は着実に育まれており、発表本番に向けたさらなる深まりが期待されます。

## ジビエ料理講習会

環境創造コースの2年生は、講師に野沢温泉村中華料理「寿限無」より富井シェフをお招きし、捕獲されたクマとシカの活用方法を学びました。クマやシカなどのジビエは、飼育された豚や牛の肉に比べてかなり固い肉質のため、切り分けやミンチにする際はかなり苦戦しました。3時間ほど掛けて、チャーハン、野菜炒め、シューマイ、ワンタンスープの4品を調理しました。いずれも肉の臭みはほとんどなく、美味しく仕上がりました。



## 下高井農林 Life Log



1年生の「北信州学」では、本校が位置する北信州に数多くある特産品の中から、「そば」と「小沼箒」を作る体験をしました。

指導してくれたのは「そば部」と「ほうき班」の上級生。慣れた手つきで作業する上級生を見様見真似する1年生から寄せられた言葉は「う〜ん、難しい」。

職人が年月をかけて産み出したものが「特産品」や「伝統的工芸品」であるということを実感したようです。